

平成 24 年 1 月 16 日
東北経済産業局

再生可能エネルギー利活用、省エネルギー推進の優良事例を表彰します ～震災の復旧・復興に貢献のあった再生可能エネルギー活用事例も公表～

東北経済産業局は、低炭素社会の実現や地域活性化に貢献した優良事例として、再生可能エネルギーの利活用を積極的に取り組んだ3団体、省エネルギーの優良工場として5社、エネルギー管理功績者8名を表彰することに決定しました。

表彰式は、平成24年2月14日(火)に仙台市内で開催する「エネルギー使用合理化セミナー」と併催します。

また、各取り組みについては、事例集に取りまとめて表彰式会場で配布するほか、ホームページにも掲載する予定です。

1. 表彰制度の概要と受賞者

(1) 東北再生可能エネルギー利活用大賞

東北地域における二酸化炭素の排出削減を加速するため、太陽、風力、バイオマス等の再生可能エネルギーを活用した地域的な広がりが見られる発電、熱利用及び燃料製造の取り組みに加え、再生可能エネルギー利用機器の普及が進んでいる地域に対して、東北経済産業局長が表彰するものです。平成22年度から表彰を実施しており、本年度が第2回目の表彰となります。

風力・太陽エネルギー部門

● 山形県庄内町

(テーマ)「新エネと省エネの両輪で取り組む地球温暖化対策」

(内容) 風力発電、太陽光発電などの新エネルギーを導入する一方、節電することにより新たな発電所を作るのと同じ効果をという考えから「庄内町町民節電所」事業を実施。

バイオマスエネルギー部門

● 新日本製鐵株式会社棒線事業部釜石製鐵所(岩手県釜石市)

(テーマ)「林地残材バイオマス石炭混焼発電」

(内容) 釜石地方森林組合から供給を受けた林地残材をチップ化し、石炭と混焼することにより石炭使用量と温室効果ガスを削減。震災の津波の被害により発電設備が停止したが、関係者の努力により早期に復旧。平成23年7月に運転を再開。

地熱・太陽エネルギー部門

● 株式会社紫波まちづくり企画、特定非営利活動法人 紫波みらい研究所、環境エネルギー普及株式会社、岩手県紫波町、盛岡信用金庫、(共同受賞)

(テーマ)「ラ・フランス温泉館における再生可能エネルギー設備導入の取り組み」

(内容) 紫波町のラ・フランス温泉館において太陽光発電、太陽熱温水、温泉廃熱回収ヒートポンプの導入による省エネルギー、省コスト及び普及啓発活動の実施。紫波みらい研究所、環境エネルギー普及が設備を設置。施設運営管理者である紫波まちづくり企画と長期のエネルギーサービス契約を結ぶことで、施設運営管理者の初期投資を抑えるシステムを構築している。

また表彰とは別に、再生可能エネルギーの活用により東日本大震災の復旧・復興に貢献のあった以下の5件の応募事例につきましても、事例集に掲載いたします。

- いわて生活協同組合（BDF活用トラックによる被災地への支援物資運搬）
- 株式会社建築工房 零（薪ストーブ、BDF活用を活用した被災地支援）
- 有限会社 千田清掃（BDFを活用した被災地支援）
- セイホク株式会社石巻工場（バイオマス発電によるガレキ処理）
- BRONZE道心 風の輪プロジェクト（BDFを活用した復興応援ライブ）

（2）エネルギー管理優良事業者等及び同功績者表彰

エネルギーの使用合理化において、先進的な取り組みや他の模範となる実績を有する事業者、工場や事業場に加え、エネルギー管理に尽力するとともに普及活動にも積極的に取り組んでいる個人に対して、東北経済産業局長が表彰するものです。

選考の対象となる事業者等は（財）省エネルギーセンター東北支部、東北七県電力活用推進委員会、東北6県及び仙台市等からの推薦によるもので、外部有識者による選考委員会の審査を経て次の13件を受賞者に決定しました。

エネルギー管理優良工場の部

- アサヒビール株式会社福島工場（福島県本宮市）
- AGCディスプレイガラス米沢株式会社（山形県米沢市）
- エスピー食品株式会社宮城工場（宮城県登米市）
- TPR工業株式会社（山形県寒河江市）
- 三菱製紙株式会社八戸工場（青森県八戸市）

エネルギー管理功績者の部（敬称略）

- | | |
|---------|--------------------------------|
| ● 浅坂 健二 | 財団法人東北電気保安協会青森事業本部 |
| ● 及川 修 | 東北電機製造株式会社 |
| ● 大石 忠弘 | 大石電気管理事務所 |
| ● 小原 義幸 | ユニシアジェーケーシーステアリングシステム株式会社秋田事業部 |
| ● 竹村 耕一 | オーデリック株式会社山形工場 |
| ● 千葉 善晴 | 千葉電気管理事務所 |
| ● 長谷川辰也 | 日本海エル・エヌ・ジー株式会社 |
| ● 林 秀広 | 酒田共同火力発電株式会社 |

2. 表彰式及びエネルギー使用合理化セミナーの開催日時と申込

日時：平成24年2月14日（火）13:00～14:00

場所：電力ホール〒980-8534 仙台市青葉区一番町三丁目7番1号
TEL:022-225-2251

申込：参加ご希望の方は以下のホームページからお申し込みください。

※平成23年度「エネルギー使用合理化セミナー」と申込先は同じです。

<http://www.enecho-shoeneho.jp/2012/>

エネルギー使用合理化セミナー

検索

（本件にかかるお問い合わせ先）

東北経済産業局 エネルギー課長 泉 秀明
担当者：安藤、菅原、伊東

TEL：022-221-4932（直通）

FAX：022-213-0757